

～みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世～

佐世 わわこ だより



No.47

平成30年 1月31日

発行：佐世地区振興協議会
TEL&FAX (0854) 43-2110
E-mail:sase-c@hotmail.com



新年明けましておめでとうございます。

日頃は佐世地区振興協議会の諸事業に対し、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年、当地区では、鳥根県消防操法大会小型ポンプの部に出場した佐世分団が第3位という輝かしい成績で纏^{まとい}を獲得されたことは、地区にとりまして誇らしい出来事でした。

振興協議会では、“みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世”を目指して各種事業に取り組んでおり、交流センターにおける「防災用品の備蓄」、各自治会「自主防災活動の見直し」、「ほかほか便りの発行による1人暮らし世帯の見守り」「各自治会のサロン活動」などのほか、福祉関連特別積立金を活用した「佐世地区ふれあい補助金」制度を立上げ、昨年末までに4件の利用がありました。

また、祖先がこの佐世の出身で、明治維新十

迎春



佐世地区振興協議会

会長 錦織 琢郎



傑のひとりである、前原一誠に関して第2回目の研修会を実施するほか、関係のある地域の日御碕地区や斐川町の出東・荘原地区の皆さんが交流センターを訪問されるなど文化交流事業も実施しました。

毎年申し上げておりますが、地域を良くするためには他人まかせではなく、皆さんひとり一人が、各組織や団体が実施する事業に積極的に参加していただくことが重要であります。一方では、これらの社会活動とかかわりを持つことが健康寿命を延ばす、認知症にならないための手助けとなるのではないのでしょうか？

当年度末は、振興協議会の役員・自治会を含めたほとんどの組織が役員改選を迎えます。それぞれの組織の役員がスムーズに決定できますようご協力のほどお願いします。

最後に皆様方のご多幸とご健闘を祈念申し上げます。



1月20日(土)午後4時から、佐世地区の各団体、委員、自治会長による新年賀会を開催しました。

当日は、鳥根県議会議員 高橋雅彦様、雲南市教育長 景山明様、雲南市議会議員 細木照子様他をお迎えし総勢67名の参加がありました。

祝賀会では、和やかな雰囲気の中、日頃の所感や地域への想いを語り合いました。

ワクワク感いっぱいの 「“ぽっぽ”のお楽しみ会」



12月13日(水)「佐世子育てサロン“ぽっぽ”のお楽しみ会」を、家庭で子育て中の未就学の親子と佐世幼稚園児を対象に佐世幼稚園で開催しました。

講師は、紙芝居師よしとさん。よしとさんの人懐っこい笑顔と元気あふれる温かい語り口と



歌で、参加者はぐいぐい紙芝居の世界に入り込んでいきます。悲しかったり、楽しかったり、緊張したり、怖かったり…いろいろな感情を体験することができました。

参加者・園児が事前に行った“ことば”を使った即興『桃太郎バージョン』では、よしとさんがみんなの目の前で描き進められ、その見事な描きっぷりに感心しきり。予想外のお話の展開にも大うけでした。

子どもたちはもちろんのこと、育児に追われているお母さん・おばあちゃん達にとっても、とても楽しく有意義なお楽しみ会でした。

認知症サポーター
養成講座

「こんな話を聞いていたら もっと良かった」



福祉部では「認知症になっても自分らしく生きていける佐世」をめざし、まずは「認知症に対する理解」を広めようと、認知症サポーター養成講座を佐世地区全体だけでなく、自治会でも開催し、目標である『1世帯に一人の認知症サポーター』に少しでも近づくよう推進しています。

今年度は、2自治会と3サロン（6/12中筋サロン、6/25狩山サロン、9/23芹谷自治会、10/19免別サロン、12/26川筋自治会）で開催、師弟自治会は2/25に開催が予定されています。

受講された皆さんからは、次のような感想をいただいています。

- ・「祖母の看病のとき、こんな話を聞いていたらもっと良かったとつくづく思いました。…」
- ・「祖母が認知症で休んでいました。この話を聞きながらうなづけることばかり。心が穏やかでないと、うまく接することができません。本人の気持ちが今日の話聞いてやっとつかめました。…」
- ・「初めてだったが聞いてみていいことだと認識した。勉強になりました。」他

会場が身近な場所の公会所なので出席しやすく、多くの方が出席されました。認知症について正しい理解をする人が増え、自治会内でオープンに共有できる話題となることが、認知症家族を温かく見守ることにつながっていくと思います。



お正月用 「アレンジ花」教室開催



12月23日(土)雲南市三刀屋町の「石飛生花店」石飛正枝さんを講師に迎え、地域の皆さん18名の参加により、生涯学習部事業「お正月用アレンジ花教室」を開催しました。

講師先生の指導により、松、梅、ラン、センリョウ等を使い、お正月用の「アレンジ花」を心を落ち着かせ生け始めたものの悪戦苦闘。「なるほど」「こんな切り方もあるんだ」「これでいいなあかあ？」など賑やかな皆さん。材料はみな同じでも出来上がりはそれぞれ違って素敵でした。「これでいいお正月が迎えられるわ」と皆さん大満足でした。



佐世小学校との交流事業

ゲートボール交流

11月17日(金) 佐世ふれあい広場
小学3年生15名



凧作り交流

11月28日(火)
佐世交流センター
小学1年生12名



防災への備えを万全に 防災備蓄品を準備しました。



防災用資機材所在一覧

備蓄倉庫	品目	項目	数量
体育倉庫	屋外テント		4
センター倉庫	コードリール		2
センター倉庫	車イス		2
センター倉庫	大型ごみ箱	プラスチック製	6
センター倉庫	間仕切り用ボード(展示ボード)	1,800 ^{mm} × 1,200 ^{mm} × 30 ^{mm}	22
第1倉庫	カラーコーン	ウェイト付き	10
第1倉庫	災害救急箱(大型セット)	10人タイプ	2
第1倉庫	発電機		2
第1倉庫	投光機		2
第1倉庫	乾電池	単3	12
第1倉庫	乾電池	単4	36
第1倉庫	担架	四つ折り式 211×54	1
第1倉庫	綿ロープ	φ12×30m	4
第1倉庫	レスキューセット	背負い式工具セット	2
第1倉庫	ヘッドランプ	LEDライト単4×3本	10
第1倉庫	給水タンク(20ℓ)	折りたたみ式	10
第2倉庫	ハンドマイク(サイレン音付)	レインメカホンタフ4.5W	2
第2倉庫	スターリングラジオライト	携帯充電	2
第2倉庫	結束PPロープ	φ8×200m	10
第2倉庫	油圧ジャッキ	5t 爪付き	1
第2倉庫	土のう袋	200枚入り	2
第2倉庫	ブルーシート	5.4m×5.4m	20
第2倉庫	防寒ブランケット(アルミ製)	10枚セット	10
第2倉庫	エコエアーマット	W2,000×D900×t40	30
第2倉庫	エコエアーマット用ポンプ	W50×D50×H285	4

男性の料理教室



【献立内容】豚の角煮・鮭の粕汁・酢味噌和え・デザート羹

寿朗会では、一人前の調理の腕をもった方はもちろん、料理に苦手意識を持っている男性にも、調理の楽しさを知っていただき健康増進に役立ててもらうため12月6日(水)交流センターにおいて、男性料理教室を企画しました。



皆さん、エプロン、三角巾を身につけ一生懸命、調理に挑戦していただきましたが、なかなかの腕前でした。和気あいあい楽しく料理していただき、味付けもなかなかのものでした。

行事予定

2月

- 4日(日) 佐世地区卓球大会：体育部
- 4日(日) サロンスタッフ研修会：福祉部
- 8日(木) 佐世子育てサロン「ぼっぼ」
- 9日(金) 福祉部会
- 14日(水) 消防佐世分団と消防後援会との懇談会
- 15日(木) 子育てサークル
- 18日(日) 多文化共生研修会：生涯学習部
- 下旬 地域自主祖期連絡協議会
- // 総務部会

3月

- 8日(木) 佐世子育てサロン「ぼっぼ」
- 11日(日) 地域研修部視察研修会
- 下旬 地域自主祖期連絡協議会
- // 総務部会



佐世地区振興協議会 役員選考委員会発足

佐世地区振興協議会役員の改選時期にあたり、平成30～31年度の新役員を選考いただくため、役員選考委員会が発足いたしました。

選考委員の皆さま

- 選考委員長：女鹿田登美夫(総務部長)
- 選考副委員長：庄司 努
- 選考委員：吾郷功治・板持三津郎
栗間良夫・細木八重子
日野加代子

編集後記

「かわこだより」の表紙タイトルを新年号から新しくしました。タイトルの「みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世」を皆さんと一緒に築いていきたいと思っております。

善意に感謝します

- 〔香典返し〕 榊原 広 様 (城山)
- 川島 博 様 (陰地)
- 〔見舞返し〕 筒井ヒロ子 様 (後谷)

ありがとうございました

皆さまからのご寄付は、佐世地区の福祉と活性化のために役立てさせていただきます。